

検査ニュース

No.157

ご挨拶

平素より、佐賀県医師会成人病予防センター業務に、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
今回は、「検査内容変更」と「精度管理調査報告会」についてご案内いたします。

佐賀県医師会成人病予防センター
担当理事 志田 正典

● 検査内容変更のご案内 (平成 26 年 11 月 4 日ご依頼分より変更いたします)

インフルエンザウイルス A 型・B 型 (HI 法) の使用抗原株を平成 26 年度ワクチン株に対応した抗原株に変更いたします。

なおインフルエンザ B 型におきましては、プリズベン株 (ビクトリア系統) はワクチン株ではありませんが、近年、山形系統とビクトリア系統の混合流行傾向が継続していることを鑑み、本年は使用抗原株を下記 2 系統といたします。ワクチン株だけでなく、ヒトに流行するインフルエンザ株に対応した検査が可能となります。

検査内容変更に伴う検査方法及び基準値等の変更はございません。

案内書掲載頁	項目コード No.	検査項目	ウイルス抗原株		
			新	現	
64	1851	インフルエンザウイルス A 型 (H1N1)	A/カリフォルニア/7/2009 pdm09 (変更ございません)	A/カリフォルニア/7/2009 pdm09	
		(H3N2)	A/ニューヨーク/39/2012	A/テキサス/50/2012	
64	1848	インフルエンザウイルス B 型	B-1	B/マサチューセッツ/2/2012 (山形系統) (変更ございません)	B/マサチューセッツ/2/2012 (山形系統)
			B-2	B/プリズベン/60/2008 (ビクトリア系統)	今シーズン、インフルエンザ B-2 は実施していません

Pdm: Pandemic

臨床検査の精度管理調査報告会について

(調査実施日: 平成 26 年 10 月 22 日)

臨床検査を行なう医療機関においては、測定値がより正しい結果になるように、検体を採取した時点から検体の取扱い等、様々な管理条件を設定し、測定機器のメンテナンスや測定手法の研鑽が行われていると思います。このような測定結果が正しいものとなるように管理することを精度管理といいます。

去る、10 月 22 日に調査いたしました解析結果報告を下記日程で開催いたします。

本報告会は各医療機関の管理者の先生方、検査担当者、関係各位にご参加いただき、議論の場として、佐賀県内の臨床検査の向上を図る良い機会だと思っております。『佐賀県内のどこの機関でも同じ測定値』であることの基本理念が共有できますよう、多数のご参加をお願い申し上げます。

第 27 回(平成 26 年度)佐賀県医師会臨床検査精度管理調査報告会

日 時: 平成 27 年 3 月 28 日(土) 午後 3 時～

場 所: 成人病予防センター 3 階 講堂